

## 【自然災害】について

しゅうちゅうごう  
集中豪雨による川の増水

2008年7月に兵庫県で大雨が降ったときの川の様子だよ。  
左側は普段の様子で、右側の写真は水がすごく増えているのがわかるよ  
ね。

2008年7月28日・兵庫県都賀川



写真提供：神戸市建設局下水道河川部河川課

Q9 右側の写真くらいまで水が増えるのに、どのくらいの時間がかか  
たと思う。

Q10 このときに、写真の場所ではまったく雨が降っていないかったのに、  
急にこんなに水が増えてしまったんだ。どうしてだろう

A9 実は、たったの20分しかたっていないんだ。

A10 川の上流で降った雨が川に集まって、たくさん水が流れてきた  
んだよ。こんな時にどうやって身を守ればいいのか、見てみよう

※特に注意する場所

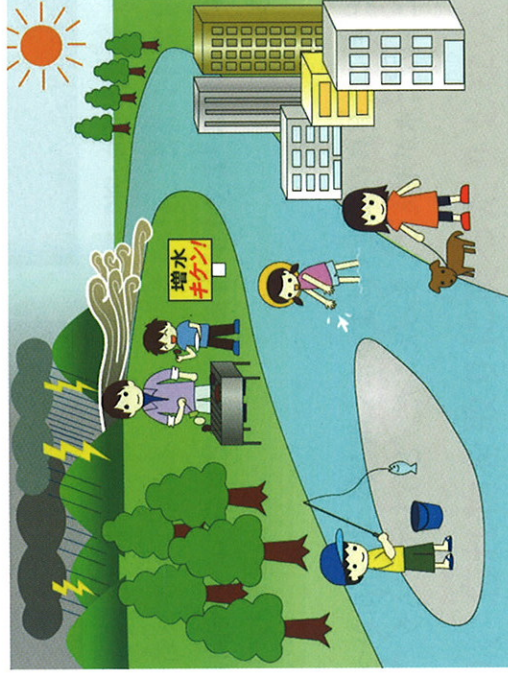
- ・危険を知らせる看板がある
- ・川の中州や河原

※特に注意する時

- ・天気予報で「にわか雨」「雷」「大気の状態が不安定」などと言っていた
- ・黒い雲が見えた、雷が聞こえた
- ・濁った水が流れてきた
- ・水かさが増えてきた
- ・サイレンが聞こえた

すぐに水の近くから離れる。高い所に逃げる。

「少しの雨や遠くの雨でも、川は危険」ということを頭にいれておくこと  
が大切です。



製作協力：気象キャスターネットワーク

製作協力：気象キャスターネットワーク